

**平成15年度当初予算案
主要事項説明資料**

【 活 力 づ く り 】

[産 業 づ く り]

(共 通)

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次
【活 力 づ く り】 産 業 づ く り

ﾊﾞｰｼﾞ	事 業 名	担 当 課
< 新産業の創生 >		
1	京都産学公連携機構推進事業費	産業活力支援室
2	産学公連携研究開発資金支援事業費	産業活力支援室
3	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	文化学術研究都市推進室
4	丹後産学公連携推進事業費	産業活力支援室・染織・工芸課 織物・機械金属振興センター
5	ベンチャー投資ファンド制度検討費	産業活力支援室
6	創援隊推進事業費	産業活力支援室
7	西陣「IT路地」整備事業費	産業活力支援室
8	ケータイ国際フォーラム開催事業費	産業活力支援室
9	新京都環境産業育成事業費	産業活力支援室
10	試作産業振興事業費	産業活力支援室
< 東アジア戦略の推進 >		
11	上海観光プロモーション事業費	観光・商業課
12	海外ビジネス戦略的展開推進費	産業活力支援室
13	ガントリークレーン整備費	港 湾 課
< 伝統産業と観光振興 >		
14	きものの似合うまち・京都」づくり推進事業費	染織・工芸課
15	京の伝統産業」体験観光推進事業費	染織・工芸課
16	伝統産業 京の若手職人」海外出展事業費	染織・工芸課
17	新選組」観光振興事業費	観光・商業課
18	私のしごと館」活用南部観光振興事業費	観光・商業課
19	京都新光悦村整備費	産業活力支援室 開発事業課
< 金融制度の拡充 >		
20	金融制度の拡充	商工振興課
< ブランド京野菜等倍増戦略事業 >		
21	ブランド京野菜等倍増戦略事業費	農産流通課
22	京の地産地消推進事業費	農政課・農産流通課 林務課・水産課

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 京都産学公連携機構推進事業費																
予算額	3,500 千円	新規・継続の別	新規														
事業内容	<p>(趣 旨) 京都産業活性化プランに盛り込まれている産学公連携推進に向けた地域資源の結集を図るため、オール京都による産学公連携基盤の構築、産学公連携事業の企画推進、産学公連携強化のための政策提言、要望活動に取り組む。</p> <p>(京都産学公連携機構の概要)</p> <table border="1" data-bbox="443 797 1410 1742"> <tr> <td data-bbox="443 797 639 1016">課題・目的</td> <td data-bbox="639 797 1410 1016"> 行政や支援機関等の組織を越えた横断的・広域的・効果的な取組の展開 企業化につなげるコーディネート人材の不足への対応 複数企業、複数大学、複数の支援機関等の水平的連携の促進 産学公連携を推進する阻害要因、規制等の除去 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1016 639 1236">事業内容</td> <td data-bbox="639 1016 1410 1236"> 産学公連携・交流事業の推進 ・京都産学公連携フォーラムの開催等 産学公連携情報の基盤づくり ・産学公連携情報データベースの整備、情報発信等 産学公連携コーディネート人材の発掘、育成 産学公連携に関する調査研究・提言・要望活動 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1236 639 1420">構成団体</td> <td data-bbox="639 1236 1410 1420"> 大学(京大,工繊大,立命,同志社,龍谷,京産,大学コンソ等) 研究機関(中セン,織金センター,工業試験場,染織試験場等) 経済団体(会議所,工業会,同友会,中央会,商工会連合会等) 産業支援機関(産業21,ASTEM,関西TLO,けいはんな等) 行政(京都府,京都市) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1420 639 1568">推進体制</td> <td data-bbox="639 1420 1410 1568"> 代表幹事(知事・市長・京商会頭・京大総長・大学コンソ理事長) 運営会議(代表幹事構成団体・工業会・産業21・ASTEM・KRP・けいはんな・同友会、経営者協会の専務理事クラス) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1568 639 1603">事務局</td> <td data-bbox="639 1568 1410 1603">京都商工会議所内に設置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1603 639 1711">事業費</td> <td data-bbox="639 1603 1410 1711"> 11,200千円(予定) 府・京都市・京都商工会議所各350万円、 構成団体会費70万円 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1711 639 1742">発足予定</td> <td data-bbox="639 1711 1410 1742">平成15年2月</td> </tr> </table>			課題・目的	行政や支援機関等の組織を越えた横断的・広域的・効果的な取組の展開 企業化につなげるコーディネート人材の不足への対応 複数企業、複数大学、複数の支援機関等の水平的連携の促進 産学公連携を推進する阻害要因、規制等の除去	事業内容	産学公連携・交流事業の推進 ・京都産学公連携フォーラムの開催等 産学公連携情報の基盤づくり ・産学公連携情報データベースの整備、情報発信等 産学公連携コーディネート人材の発掘、育成 産学公連携に関する調査研究・提言・要望活動	構成団体	大学(京大,工繊大,立命,同志社,龍谷,京産,大学コンソ等) 研究機関(中セン,織金センター,工業試験場,染織試験場等) 経済団体(会議所,工業会,同友会,中央会,商工会連合会等) 産業支援機関(産業21,ASTEM,関西TLO,けいはんな等) 行政(京都府,京都市)	推進体制	代表幹事(知事・市長・京商会頭・京大総長・大学コンソ理事長) 運営会議(代表幹事構成団体・工業会・産業21・ASTEM・KRP・けいはんな・同友会、経営者協会の専務理事クラス)	事務局	京都商工会議所内に設置	事業費	11,200千円(予定) 府・京都市・京都商工会議所各350万円、 構成団体会費70万円	発足予定	平成15年2月
課題・目的	行政や支援機関等の組織を越えた横断的・広域的・効果的な取組の展開 企業化につなげるコーディネート人材の不足への対応 複数企業、複数大学、複数の支援機関等の水平的連携の促進 産学公連携を推進する阻害要因、規制等の除去																
事業内容	産学公連携・交流事業の推進 ・京都産学公連携フォーラムの開催等 産学公連携情報の基盤づくり ・産学公連携情報データベースの整備、情報発信等 産学公連携コーディネート人材の発掘、育成 産学公連携に関する調査研究・提言・要望活動																
構成団体	大学(京大,工繊大,立命,同志社,龍谷,京産,大学コンソ等) 研究機関(中セン,織金センター,工業試験場,染織試験場等) 経済団体(会議所,工業会,同友会,中央会,商工会連合会等) 産業支援機関(産業21,ASTEM,関西TLO,けいはんな等) 行政(京都府,京都市)																
推進体制	代表幹事(知事・市長・京商会頭・京大総長・大学コンソ理事長) 運営会議(代表幹事構成団体・工業会・産業21・ASTEM・KRP・けいはんな・同友会、経営者協会の専務理事クラス)																
事務局	京都商工会議所内に設置																
事業費	11,200千円(予定) 府・京都市・京都商工会議所各350万円、 構成団体会費70万円																
発足予定	平成15年2月																
前年度当初予算額	-																
担当課・係名	産業活力支援室 産学公推進連携チーム	課・係直通電話番号	075-4144853														

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 産学公連携研究開発資金支援事業費		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1. 目的 次代の京都経済の発展を担う新産業創生や新分野開拓の一環として、大学の技術移転や新産業・ベンチャーの育成、中小企業のスキルアップを図る、産学公連携による共同研究開発を促進するため、京都ならではの自由度の高い、中小企業を含む企業や大学のグループへの新たな資金供給の仕組みを構築する。</p> <p>2. 事業概要 (1) 対象 新京都ブランド分野 (IT、QOL (生活の質の向上を図る産業)、環境、試作産業等) において、事業化・産業化を前提として、産学公連携による共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)</p> <p>(2) 事業スキーム 1 グループに対し、1億円を上限に資金支援 (2~3年の複数年支援) 上限 : 研究開発経費の 2/3 以内 研究開発の進捗状況について第三者によるチェックを実施 成果への到達が困難な場合には資金支援を中断</p> <p>(3) 事業実施主体 財団法人京都産業 2 1</p> <p>(4) 採択要件 (対象事業に求める成果) 共同研究開発の実施後、下記の何れかの成果が確実に見込まれること等 ・ベンチャー企業の創出 ・新会社の設立 (第二創業等を含む) ・新部門の創出 ・知的財産権の取得</p> <p>3. 事業費 100,000千円 (平均 33,333千円 × 3グループ (初年度分)) 財団法人京都産業 2 1において資金支援を行うための基金を造成するための補助金</p> <p>4. 備考 単年度毎に開発ステージを区分しないなど、開発現場の実態に合わせ、共同研究開発の実効性を高め、事業化・産業化の促進を図る全国でも例のない制度</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-4144852

平成15年度当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

企画環境部

事業名	<新産業の創生> けいはんな新産業フロンティア創出事業費								
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 学研都市に集積する研究開発シーズを活用したベンチャー企業等による新産業創出のための事業化プロジェクトを支援し、学研都市全体での知的クラスターの形成、発展を図る。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="416 1126 1461 1592"> <tr> <td data-bbox="416 1126 611 1294">目的</td> <td data-bbox="611 1126 1461 1294"> ・学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ・ベンチャー企業等中小企業の育成 ・京都地域における新産業創出 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1294 611 1462">支援対象</td> <td data-bbox="611 1294 1461 1462"> 学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1462 611 1592">支援内容</td> <td data-bbox="611 1462 1461 1592"> 1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供 </td> </tr> </table>			目的	・学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ・ベンチャー企業等中小企業の育成 ・京都地域における新産業創出	支援対象	学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)	支援内容	1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供
目的	・学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ・ベンチャー企業等中小企業の育成 ・京都地域における新産業創出								
支援対象	学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)								
支援内容	1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供								
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係直通電話番号	075-414-5194						

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 丹 後 産 学 公 連 携 推 進 事 業 費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>低迷する丹後地域の地元産業活性化には、新たな企業の立地、新製品・新商品の開発の推進が必要である。</p> <p>そこで、意欲のある企業を募って、京都工芸繊維大学丹後サテライトが昨年11月に開設されたことを契機として、大学が有する知的財産を活用し事業化に向けて産学公連携の具体的な展開を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>産学公連携による共同研究事業</p> <p>近年、健康・天然志向や環境問題への意識が高まっており、環境にやさしい天然素材を活かした新商品の開発などをテーマとして、京都工芸繊維大学と丹後企業、織物・機械金属振興センターが共同で研究開発に取り組む。</p> <p>大学の研究成果、丹後企業の製品開発、センターの試作開発など、3者がそれぞれの得意分野を活かすため、織物・機械金属振興センターが調整を図りながら新商品の開発、事業化を目指す。</p> <p>テクノブリッジ事業</p> <p>織物・機械金属振興センターが仲介役となって、京都工芸繊維大学が保有する研究成果を企業に提供し、実用化を図る。</p> <p>その中で、具体的な検討課題等を解決するため具体的な研究が必要となった場合、大学、丹後企業、センターなどで共同研究グループを組織し、検討課題の解決や、技術の事業化に向けた具体的な研究等を実施する。</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	産業活力支援室 産学公連携推進チーム 染織・工芸課 染織係 織物・機械金属振興センター 織物課	課・係直通 電話番号	075-4144849 075-4144856 0772627402

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	<新産業の創生> ベンチャー投資ファンド制度検討費		
予算額	2,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>次代の京都産業を支える企業を育成し、株式上場を目指すベンチャー企業等に対する資金供給の円滑化を図るため、経済界等の意向把握、ファンドを運用するベンチャーキャピタルの責務等について、様々な角度から調査を進め、ベンチャー投資ファンドの制度のあり方について検討する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 経済界等の意向把握 ベンチャー企業に対する資金供給のあり方について、京都の経済界等に対し幅広くヒアリングを実施</p> <p>(2) ファンド運用会社の責務についての検討 ファンドの形態やファンドの運用手法について、金融の専門家などからの意見を聴取しながら、望ましいベンチャーファンド制度のあり方について検討を進める</p> <p>事業実施に際しては、京都産業活性化プラン政策検討会議（ワーキング）での検討を継続するとともに、平成15年2月に発足予定の京都産学公連携機構とも連携しながら検討を進める</p> <p><参 考> ファンド...「中小企業等投資事業有限責任組合契約に関する法律」に基づく投資事業組合を設立し、投資家から集めた資金を一つにまとめ、それをベンチャーキャピタルが投資家に代わってベンチャー企業などの株式や債券に投資し、それによる収益を投資額に応じて投資家に分配する仕組み</p>		
前年度当初予算額			
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-4144852

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 創 援 隊 推 進 事 業 費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1.目的 ベンチャー企業等の発展の隘路となっている販路開拓を中心として、民間の活力等を活用し、ベンチャー等の発展をサポートするため、大手企業等とのネットワークをもつ個人や販路開拓等にノウハウを有する団体を応援団としてネットワーク化し、21世紀の京都の発展を担う新たな産業の育成を図る。 「創援隊」:ボランティアベースで販路開拓を中心にベンチャーを支援する応援団</p> <p>1.事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p> <p>(1)ネットワーク形成事業 趣旨 府の呼びかけ・公募によるベンチャー応援団の結集とPR 内容 全体会議の開催・情報交換、HPの開設、PRパンフレット作成 事業実施主体(事業費) 京都府(1,500千円)</p> <p>(2)出会いの場提供事業 趣旨 大手企業担当者への紹介など販路開拓支援が可能なメンバーと、ベンチャー等の出会いの場の提供 内容 ・ベンチャーと応援団のネットワーク形成会の開催による事業計画のプレゼン・意見交換等(京都・東京・大阪延べ8回程度) ・最優秀事業計画の選定と支援(年1件) 事業実施主体(事業費) 財団法人京都産業21(4,500千円)</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-4144852

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 西陣「IT路地 ^{ろうじ} 」整備事業費		
予算額	7,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1. 目的</p> <p>SOHOビジネス立地に適した西陣において、民間企業の協力も得て、ITビジネスにおける優れた通信環境が整ったインキュベーションルームを整備し、西陣におけるITベンチャーの育成を支援する。</p> <p>2. 事業内容</p> <p>内 容：インキュベーション施設整備・運営 場 所：上京区油小路通中立売下ル NTT西日本京都支店西陣別館事務棟 1階 面 積：約420㎡(20～30㎡×9区画程度) 入居対象：ITベンチャー、デジタルSOHO創業者等(公募により審査の上決定) 開設時期：平成15年夏目途 入居者負担：1,000円/㎡ (賃料) 事業費：7,500千円</p> <p>3. 備考</p> <p>今回、「西陣IT路地^{ろうじ}」の整備を予定しているNTT西日本京都支店西陣局は、通信省技師岩元禄の設計による外壁を飾る裸婦のレリーフと出入口の3本の円柱上の女性トロン像、3階壁面のライオンの彫刻などに特徴を持つ文化的な建物。このような伝統建築を利用して、国内最高の通信インフラ及びセキュリティ(ブロードバンドでは最高級の付加価値)を備えるインキュベーション施設は国内でも例をみない。</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-4144852

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > ケータイ国際フォーラム開催事業費												
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継 続										
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣旨 次代の京都の発展を担う新たな地場産業として、また「京都ITバザール構想」推進の中核として「ケータイ」産業の発展を更に強固なものとするため、平成13年度に開催した「ケータイ国際フォーラム」の成果を踏まえ、展示・商談会やシンポジウム等からなる総合イベントを開催し、ケータイ産業のメッカとしての「京都」を国内外に向けて情報発信するとともに、府内外の企業のビジネスマッチング、産学連携の促進を図る。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="384 981 1426 1368"> <tr> <td data-bbox="384 981 523 1151">事業内容</td> <td data-bbox="523 981 1426 1151"> ケータイの発展を京都がリードするカンファレンスの開催 最先端のビジネス・技術に関するシンポジウムの開催 国内外の企業、大学・研究機関による展示・商談会の開催 ビジネスプランやデザインに関するコンペティションの実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1151 523 1240">実施主体</td> <td data-bbox="523 1151 1426 1240"> ケータイ国際フォーラム推進会議・実行委員会 （府、市、京都及び関西の経済団体により構成） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1240 523 1285">開催時期</td> <td data-bbox="523 1240 1426 1285">平成16年3月目途</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1285 523 1330">開催場所</td> <td data-bbox="523 1285 1426 1330">京都府南部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1330 523 1368">事業費</td> <td data-bbox="523 1330 1426 1368">約1億円（うち府分担金20,000千円）</td> </tr> </table> 3 備考 第1回の結果概要（平成14年3月26日～28日開催） <ul style="list-style-type: none"> ・最新のビジネス・技術、ライフスタイルに関する23のシンポジウム ・企業・研究機関等による展示会（出展者：144企業・団体）他 ・来場者数 52,200名 			事業内容	ケータイの発展を京都がリードするカンファレンスの開催 最先端のビジネス・技術に関するシンポジウムの開催 国内外の企業、大学・研究機関による展示・商談会の開催 ビジネスプランやデザインに関するコンペティションの実施	実施主体	ケータイ国際フォーラム推進会議・実行委員会 （府、市、京都及び関西の経済団体により構成）	開催時期	平成16年3月目途	開催場所	京都府南部	事業費	約1億円（うち府分担金20,000千円）
事業内容	ケータイの発展を京都がリードするカンファレンスの開催 最先端のビジネス・技術に関するシンポジウムの開催 国内外の企業、大学・研究機関による展示・商談会の開催 ビジネスプランやデザインに関するコンペティションの実施												
実施主体	ケータイ国際フォーラム推進会議・実行委員会 （府、市、京都及び関西の経済団体により構成）												
開催時期	平成16年3月目途												
開催場所	京都府南部												
事業費	約1億円（うち府分担金20,000千円）												
前年度当初予算額	-												
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-4144852										

平成15年度 当初予算案主要事項説明

産業づくり]

商 工 部

事業名	<新産業の創生> 新 京 都 環 境 産 業 育 成 事 業 費			
予算額	5,000千円	新規 継続の別	新 規	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 次代の京都の発展を担う新京都ブランド分野の産業育成の一環として、COP3や第3回世界水フォーラムの開催等「環境先進地・京都」にふさわしい、環境関連企業の育成・集積を図る。			
	2 事業内容			
		環境産業技術協力・販路開拓支援事業費	加・キトサン活用新産業創出事業費	
	趣旨	大きな拡大が見込まれる中国市場に、京都の中小・ベンチャー企業が持つ環境保全関連の製品等の輸出を促進する。	丹後地域で大量に焼却処分されているカニ殻を活用し、地域資源を活かした新たな循環型産業を育成する。	
	内容	産学公連携による「環境産業技術協力・販路開拓研究会」の設置 中国における環境保全市場等の研究や現地調査など	産学公連携による「加・キトサン活用新産業創出協議会」の設置 カニ殻の効率的な分別回収に向けた地元意識の醸成とシステムの構築 事業導入検討調査など	
	実施主体	京都リサーチパーク(株)	(財)京都産業21	
	事業費	2,000千円	3,000千円	
	【参考】キトサン・・・健康食品等に利用されている他、免疫活性や抗菌、シックハウス症候群予防の接着剤や農業用利用等としても利用出来るなど、幅広い用途がある。			
前年度当初予算額	-			
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-414-4852	

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 新産業の創生 > 試作産業振興事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>京都のものづくり産業の活性化を図るためには、ユーザーニーズの的確な把握、開発段階からの参画による新技術の修得、スピード化への対応が重要となっており、これに対応する市場として「試作産業」分野への期待が高まってきていることから、試作産業として有望な分野に関する調査を実施するとともに、専門家派遣事業を積極的に活用することにより、新たなグループの試作産業への参入を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 試作産業として参入可能な分野へのニーズ調査 大学、企業の研究機関及びベンチャー企業等へのヒアリング調査を実施し、試作産業として参入可能な分野について検討を実施</p> <p>(2) 試作依頼を受注しやすい条件等の調査・分析 企業秘密である新製品等の試作依頼を受注する場合の発注者側のポイントについて調査を実施し、試作産業分野への受注拡大を促進</p> <p>(3) 試作産業への新規参入グループ等への積極的な支援 (財)京都産業21が実施している専門家派遣事業を積極的に活用することにより、新たなグループの試作産業への参入を積極的に支援</p> <p>< 参 考 > 試作産業... 新商品・研究開発において、あらゆる部品の試作を受注し、それを素早く形にするとともに、中小企業独自の技術力により、付加価値を加えた試作部品を作成するもの</p>		
前年度当初予算額			
担当課・係名	産業活力支援室 ものづくり支援チーム	課・係直通電話番号	075-414-4851

平成15年度当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	<p>< 東アジア戦略の推進 > 上海観光プロモーション事業費</p>		
予算額	6,000 千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 平成12年9月に訪日団体観光旅行が可能になった中国は、観光ビッグバンの中核になる人口12億人を有する大型マーケットであることから、陝西省友好提携20周年事業に併せて、経済発展の著しい上海で観光プロモーション活動（トップセールス）を実施し、京都への観光誘客を促進する。</p> <p>2 事業内容 (1)旅行エージェント向け訪日促進セミナー及び商談会の開催 (2)政府観光関係者等に対するトッププロモーションの実施 (3)京都府物産協会と連携して、京都の物産展を上海市内で実施</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	観光・商業課 京ブランド推進係	課・係直通電話番号	075-414-4838

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 東アジア戦略の推進 > 海外ビジネス戦略的展開推進費								
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 海外ビジネス戦略拠点運営事業の一環として、中国の経済・金融の中心地、アジア経済の次世代ハブである上海にビジネス活動拠点を確保、京都企業の対中ビジネスの支援及び貿易振興等を図る。 2 概 要 <table border="1" data-bbox="435 1084 1418 1646"> <tr> <td data-bbox="435 1084 635 1173">拠点設置</td> <td data-bbox="635 1084 1418 1173">中国・上海市</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1173 635 1458">成果目標</td> <td data-bbox="635 1173 1418 1458"> 上海コンテナ航路の誘致開拓 京都企業の対中ビジネスサポート 京都への企業誘致・投資促進 京都への観光客誘致（PR活動） 現地経済情報収集等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1458 635 1646">事業形態</td> <td data-bbox="635 1458 1418 1646"> ・ 現地有力関係機関への業務委託 ・ 現地拠点活動と連携した誘致活動展開 成功報酬制度導入 </td> </tr> </table>			拠点設置	中国・上海市	成果目標	上海コンテナ航路の誘致開拓 京都企業の対中ビジネスサポート 京都への企業誘致・投資促進 京都への観光客誘致（PR活動） 現地経済情報収集等	事業形態	・ 現地有力関係機関への業務委託 ・ 現地拠点活動と連携した誘致活動展開 成功報酬制度導入
拠点設置	中国・上海市								
成果目標	上海コンテナ航路の誘致開拓 京都企業の対中ビジネスサポート 京都への企業誘致・投資促進 京都への観光客誘致（PR活動） 現地経済情報収集等								
事業形態	・ 現地有力関係機関への業務委託 ・ 現地拠点活動と連携した誘致活動展開 成功報酬制度導入								
前年度当初予算額	—								
担当課・係名	産業活力支援室 貿易振興チーム	課・係直通電話番号	075-4144840						

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

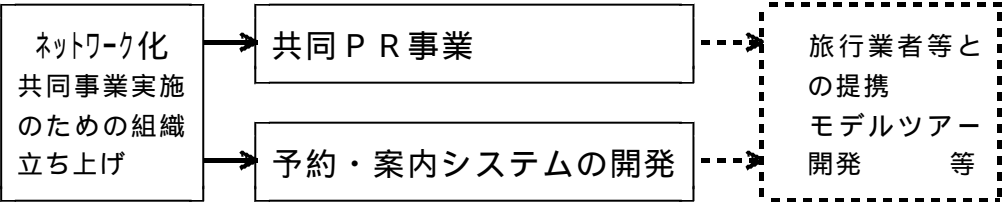
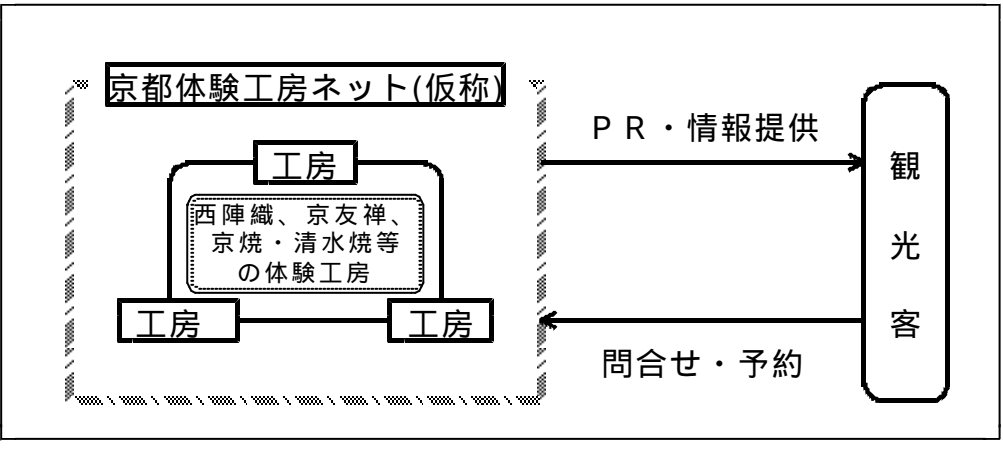
商 工 部

事業名	< 伝統産業と観光振興 > 「きものの似合うまち・京都」づくり推進事業費		
予算額	7,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>ライフスタイルの変化や長引く不況による和装需要の著しい低下の中で、秋の京都をきもので彩る集中事業を実施することにより、きものを着ることによる「心の豊かさ」を実感できるようなきっかけづくり、和装文化の発信地・京都として「きものと言えば京都」という印象を浸透強化し、観光と連携した和装需要の拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>和装業界、観光業界等と連携してきもののすばらしさを集中PR</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">府・市、和装業界、観光業界等、京都をあげての実施体制</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 京に来て きものを着て京を実感 京都きものウェルカムウィーク事業 ・きものファッションショー ・きものでお出迎え ・京のきもの・帯ミニ展示 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 京都きものパスポートの特典内容充実 きもの姿の方を心をこめておもてなし </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 京都きものレスキューコーナー きもの姿の方々にちょっとした着付け直し等のサービス </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 連携して実施 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 秋季きものイベント(西陣・夢まつり、丹後きものまつり等)と連携してPR </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> きもの着付・レンタル事業 ・西陣織工業組合 ・京都織物卸商業組合 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> きもの貸出事業 修学旅行生等への着付 (京都和装産業振興財団) </div> </div> </div>		

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

<p>事業名</p>	<p>< 伝統産業と観光振興 > 「京の伝統産業」体験観光推進事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>5,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>(目的 対象 方法等)</p>	<p>趣 旨 観光と伝統産業が連携し、京都を訪れる観光客に対し、伝統産業体験など「和」を基調とする体験型観光情報を効果的に提供することにより、京都観光のリピーターを呼び込むとともに、京都の伝統産業に対する理解を深め、将来への需要の開拓につなげることにより、観光と伝統産業の振興を図る。</p> <p>実施概要 伝統産業体験を事業として行っている府内の工房等のネットワーク化共同広報のためのホームページ作成等戦略的PR事業簡単にアクセスできる共同予約・案内システムの開発</p> <p>事業展開の方向</p>  <p>事業イメージ</p> 		
<p>前年度当初予算額</p>	<p>—</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>染織・工芸課 工芸係</p>	<p>課・係直通電話番号</p>	<p>075-414-4858</p>

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 伝統産業と観光振興 > 伝統産業「京の若手職人」海外出展事業費			
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 (目的 対象 方法等)	趣 旨	京都の伝統工芸産業に従事する若手職人を公募し、海外で開催される展示会への出展などを通じて、京都の伝統産業界の将来を担う若手事業者の商品企画力や国際的な販売感覚を養う。		
	実施概要	実施方法	財団法人京都伝統工芸産業支援センター（理事長新谷秀一）が実施する事業への助成	
		対 象	年齢が満40歳未満で、府内の伝統的工芸品産業に携わっている職人の中から10名程度	
		選考方法	実施団体、行政等からなる選考委員会で選考する。	
		出展先	北イタリア	
	出展予定展示会	名 称	M I A 展示会 （室内装飾品国際展示会）	
		開催期間	平成15年9月中下旬 （予定）	
		会 場	北イタリア・モンツァ市M I A 展示会場	
		主 催	モンツァ・ブリアンツァ展示会協会	
		備 考	高級品が集まる、高い評価を受けている見本市 < 実績；出展250社、来場55,000名 >	
前年度当初予算額	—			
担当課・係名	染織・工芸課 工芸係	課・係直通電話番号	075-414-4858	

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 伝統産業と観光振興 > 「新選組」観光振興事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>高い京都観光PR効果が見込まれるNHK大河ドラマ「新選組！」(平成16年1月から放映予定)を利用した誘客促進・京都ファン拡大事業を京都市との協調により実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都地域連携事業</p> <p>京都府・京都市が中心となり、NHK、観光関係団体、商店街、民間企業等で構成する実行委員会を設立し、企画展の実施、観光パンフやポスターの作成、旅行商品造成のための基本プログラムの作成等の事業を実施。</p> <p>(参考) 関連事業(京都文化博物館)</p> <p>新選組関連映画の特別上映会を開催予定(平成15年秋)</p> <p>(2) 全国連携事業</p> <p>福島県会津若松市や東京日野市など全国の幕末・維新ゆかりの都市との連携により、インターネットによる情報発信や各都市で行われるイベント等での観光・物産PR事業等を実施する。</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	観光・商業課 観光係	課・係直通電話番号	075-414-4837

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	<伝統産業と観光振興> 「私のしごと館」活用南部観光振興事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「私のしごと館」や「国立国会図書館関西館」などの魅力ある新しい施設のオープンを契機として、多くの歴史・文化資源を有する府南部地域の一層の観光促進を図り、地域活性化を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 府南部地域を紹介するCD-ROMの作成</p> <p>「私のしごと館」の施設内容を中心に、動画も交えながら、主に修学旅行生誘致のためのCD-ROMを作成し、教育旅行関係の旅行社や学校等に配付する。</p> <p>(2) 南部地域の観光モデルコースの開発等観光資源の商品化促進</p> <p>「私のしごと館」や府南部地域の歴史・文化資源、農業体験等を含むモデルコース等を開発する。</p> <p>(3) 旅行会社担当者・修学旅行担当教諭の招聘</p> <p>修学旅行等を取り扱う旅行会社担当者や修学旅行担当教諭を府南部に招聘し、「私のしごと館」を核とした府南部地域のモデルコースを紹介する。</p>		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	観光・商業課 観光係	課・係直通電話番号	075-414-4837

平成15年度 当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部
企 業 局

事業名	<伝統産業と観光振興> 京都新光悦村整備費		
予算額	229,173千円 (他に債務負担行為 231,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>伝統産業と近代産業の融合による新しいものづくりを目指すとともに、21世紀の新たな生活文化の創造と産業の活性化を目指す新しいタイプの産業拠点「京都新光悦村」の実現を図る。</p> <p>2 15年度事業内容</p> <p>(1) 造成工事 (194,000千円)</p> <p>平成14年度までの防災調節池工事に引き続き、本体造成工事に着手する。</p> <p>(2) 関連公共事業の推進(事業主体:園部町) (30,173千円)</p> <p>関連公共施設整備(アクセス道路、上・下水道)について、府が経費の一部を負担</p> <p>(3) 企業誘致促進 (5,000千円)</p> <p>「京都新光悦村」への企業誘致活動の実施</p> <p>3 「京都新光悦村」概要</p> <p>(1) 所在地 船井郡園部町(京都縦貫自動車道園部IC西隣)</p> <p>(2) 面積 約23ha</p>		
前年度 当初予算	132,322千円		
担当課・係名	産業活力支援室 産業立地チーム 開発事業課 企画調査係 開発事業課 建設係	課・係直通電話番号	075-414-4848 075-414-5468 075-414-5469

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

商 工 部

事業名	< 金融制度の拡充 > 金 融 制 度 の 拡 充		
予算額	- 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>デフレの進行等の影響で、設備投資意欲の減退や開業率が低調である中、現行の融資制度をさらに利用しやすく全面改組し、もって、京都経済の活性化を図る。</p> <p>< 経営活力資金の創設 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の設備投資関係資金の金利（年 2.2% ~ 2.5%（固定））を、年 2.0%（固定）に引き下げ、また、現行融資期間（7年）を、10年にする等、有利で活用しやすい制度を創設。 ・ 特に、3人以上（現行5人以上の要件を緩和）の新規雇用を伴う設備投資については、年 1.5%（固定）の特別金利とし、金利負担のさらなる軽減を図り、雇用の創出を促進。 <p>< 創業育成資金の創設 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の創業育成関係資金の開業の対象業種（製造業、事業所サービス業に限定等）や勤務実績等の要件（同一業種に3年以上勤務した者が同じ業種を開業する場合に限定）を撤廃し、創業セミナーや経営指導を受けた者を対象とすることで、幅広い業種の開業、育成を支援する制度を新設。 ・ 現行資金の金利（年 2.0% ~ 2.5%（固定））を、年 1.5%（固定）と大幅に引き下げ、創業時の金利負担を軽減。 		
前年度当初予算額	-		
担当課・係名	商工振興課・金融係	課・係直通電話番号	075-414-4822

平成15年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

[産業づくり]

事業名	<ブランド京野菜等倍増戦略事業> ブランド京野菜等倍増戦略事業費																																
予算額	127,500千円	新規・継続の別	新規																														
事業内容 目 的 対 象 方 法	<p>京野菜こだわりプロジェクト推進事業費</p> <p>1 趣 旨 京都らしい環境にやさしい農業への取組や、栽培方法等に係る情報の提供等を要件とした独自の新たな認証により、消費者等への信頼感を向上させ、ブランド京野菜の付加価値を高める。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" data-bbox="375 719 1449 1167"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京野菜こだわり技術基本指針策定及び研究普及事業費</td> <td>京野菜こだわり技術基本指針の作成 生産者・消費者等を対象とした啓発やPRの実施</td> <td>千円 11,500</td> </tr> <tr> <td>京野菜こだわり産地支援事業</td> <td>京都こだわり農法の導入促進活動 実践に必要な施設・作業機械等の導入支援</td> <td>81,000</td> </tr> <tr> <td>京野菜こだわり土づくり支援事業</td> <td>地域の有機性資源循環利用及び家畜ふん堆肥の利用を促す施設の整備を支援</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>京都こだわり野菜認証システム検討事業</td> <td>生産者団体等による京都こだわり農法の実践及び、規格化された生産工程管理プログラムを認証するシステムの検討</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施主体 京都府・(社)京のふるさと産品価格流通安定協会</p> <p>ブランド京野菜等倍増推進事業費</p> <p>1 趣 旨 確かなものづくりにより京野菜の魅力を更に強化し、ブランドイメージを高めるとともに、ブランド京野菜を多くの消費者・流通関係者に浸透させ、需要の拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="375 1447 1449 1883"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「京マーク」のPR事業</td> <td>高級雑誌等、新たなメディア等を活用した「京マーク」のPR ブランド京野菜販売協力店の新規募集</td> <td>千円 14,000</td> </tr> <tr> <td>観光産業連携事業</td> <td>旅行会社等、観光産業との連携による京野菜のPR</td> <td>2,200</td> </tr> <tr> <td>マーケティングアドバイザー設置事業</td> <td>首都圏等の販売戦略検討ためのアドバイザー設置</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td>アンテナショップ運営事業</td> <td>首都圏アンテナショップでの定期的販売促進の実施</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施主体 京都府・(社)京のふるさと産品価格流通安定協会</p>			事業名	事業内容	要求額	京野菜こだわり技術基本指針策定及び研究普及事業費	京野菜こだわり技術基本指針の作成 生産者・消費者等を対象とした啓発やPRの実施	千円 11,500	京野菜こだわり産地支援事業	京都こだわり農法の導入促進活動 実践に必要な施設・作業機械等の導入支援	81,000	京野菜こだわり土づくり支援事業	地域の有機性資源循環利用及び家畜ふん堆肥の利用を促す施設の整備を支援	11,000	京都こだわり野菜認証システム検討事業	生産者団体等による京都こだわり農法の実践及び、規格化された生産工程管理プログラムを認証するシステムの検討	2,000	事業名	事業内容	要求額	「京マーク」のPR事業	高級雑誌等、新たなメディア等を活用した「京マーク」のPR ブランド京野菜販売協力店の新規募集	千円 14,000	観光産業連携事業	旅行会社等、観光産業との連携による京野菜のPR	2,200	マーケティングアドバイザー設置事業	首都圏等の販売戦略検討ためのアドバイザー設置	2,800	アンテナショップ運営事業	首都圏アンテナショップでの定期的販売促進の実施	3,000
事業名	事業内容	要求額																															
京野菜こだわり技術基本指針策定及び研究普及事業費	京野菜こだわり技術基本指針の作成 生産者・消費者等を対象とした啓発やPRの実施	千円 11,500																															
京野菜こだわり産地支援事業	京都こだわり農法の導入促進活動 実践に必要な施設・作業機械等の導入支援	81,000																															
京野菜こだわり土づくり支援事業	地域の有機性資源循環利用及び家畜ふん堆肥の利用を促す施設の整備を支援	11,000																															
京都こだわり野菜認証システム検討事業	生産者団体等による京都こだわり農法の実践及び、規格化された生産工程管理プログラムを認証するシステムの検討	2,000																															
事業名	事業内容	要求額																															
「京マーク」のPR事業	高級雑誌等、新たなメディア等を活用した「京マーク」のPR ブランド京野菜販売協力店の新規募集	千円 14,000																															
観光産業連携事業	旅行会社等、観光産業との連携による京野菜のPR	2,200																															
マーケティングアドバイザー設置事業	首都圏等の販売戦略検討ためのアドバイザー設置	2,800																															
アンテナショップ運営事業	首都圏アンテナショップでの定期的販売促進の実施	3,000																															
担当課・係名	農産流通課 環境保全係 ブランド対策係	課・係直通 電話番号	075-414-4967 4940																														

平成 15 年度当初予算案主要事項説明

[産業づくり]

農 林 水 産 部

事業名	<ブランド京野菜等倍増戦略事業> 京の地産地消推進事業費																	
予算額	12,200 千円	新規・継続の別	新規															
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 食の安心・安全が求められ、地域の食材や伝統的な食文化も見直されつつある中で、地域で生産された農林水産物をその地域で消費する『地産地消』の一環として各種取組を推進する。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="389 887 1398 1787"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京のふれあい朝市 ・産直推進事業費</td> <td>・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>こどもたちのための「食と環境」講座事業費</td> <td>・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の給食 利用支援事業費</td> <td>・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進</td> <td>5,900</td> </tr> <tr> <td>木材関係振興対策 事業費</td> <td>・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催</td> <td>2,300</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	予算額	京のふれあい朝市 ・産直推進事業費	・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化	3,000	こどもたちのための「食と環境」講座事業費	・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施	1,000	地元農産物の給食 利用支援事業費	・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進	5,900	木材関係振興対策 事業費	・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催	2,300
事業名	事業内容	予算額																
京のふれあい朝市 ・産直推進事業費	・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化	3,000																
こどもたちのための「食と環境」講座事業費	・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施	1,000																
地元農産物の給食 利用支援事業費	・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進	5,900																
木材関係振興対策 事業費	・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催	2,300																
担当課・係名	農政課 企画調査係 農産流通課 食糧係 林務課 林産振興係 林務課 専門技術室 水産課 漁政係	直通電話番号	075-414-4898 075-414-4959 075-414-5011 075-414-5005 075-414-4997															